

平成24年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	2. 総務費	大事業	1. 人事管理事業
項	1. 総務管理費	中事業	
目	2. 人事管理費	担当所属	総務課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額	実施計画	5年間計画額	0
経常	単独		123,666	△13,173	0		平成24年度	0
							平成25年度	0
							平成26年度	0
							平成27年度	0
						平成28年度	0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	3,065	110,493
本年度当初査定額	3,065	111,467

財源内訳	諸収入						一般財源
本年度当初要求額	3,065						107,428
本年度当初査定額	3,065						108,402

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 人事管理に関する事務、特別職報酬等審議会、永年勤続者等の表彰などに関わる経費並びに職員採用、昇任試験制度、休職・産休職員の代替職員（臨時職員）に関する経費を計上する。</p>	<p>(事業の目的) 適正な人事給与と制度の構築を図るとともに、公正な職員採用事務や昇任試験等を実施し、組織の活性化や職員の能力開発、意欲の高揚を図る。</p>	<p>(事業の効果) 優秀な職員の採用、人材の育成、適正な職員配置、職場の活性化等が図られることにより、市民サービスの向上に資することができる。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 行政課題の多様化や、病休退職者の増加等により、臨時職員の配置が不可欠となっているため、補佐員賃金が増加する傾向にある。</p>	<p>(前年度からの見直し点) 育児休業代替に対しては、任期付職員を採用することとなったため、その分の臨時職員経費は減となった。 市長部局において雇用する臨時職員の内、一般事務員及び用務員については、原則として総務課において一元管理することとなった。</p>	<p>(見積についての特記事項)</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
01	230	307	△77
04	14,036	15,269	△1,233
07	89,469	101,175	△11,706
08	1,343	1,227	116
09	102	106	△4
11	735	774	△39
13	1,833	1,834	△1
19	3,719	2,974	745

特定財源	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
	20	05	04	01	50	14	雇用保険料	3,065	3,065	3,112	△47
差引一般財源								107,428	108,402	120,554	△12,152